



電動生ごみ処理機で、
家庭の生ごみ減量に
取り組んでみませんか

ごみにしない！ 3R 推進コーナー

【問合せ】 廃棄物対策課 ☎ 7 8 2 ・ 0 3 3 9

家庭用生ごみ処理機購入費補助制度

家庭から出る生ごみの減量化と資源化を推進するため、家庭用生ごみ処理機購入費用を補助しています。
※購入前の申請が必要です。ご注意ください

対象者

市内に住所があり、電気式生ごみ処理機を購入し、生ごみの減量化または堆肥化を行う人

対象機種

電気で生ごみを減量化、堆肥化する処理機

補助金額

購入費の1/3以内（限度額2万円、1,000円未満は切捨て、1世帯1台に限る）

※購入費には、配達料や別売りの付属品、工事費などは含まない

受付窓口

廃棄物対策課、総合窓口（本庁舎）、大和・塩沢市民センター

申請方法

受付窓口にある申請書（市ウェブサイトからダウンロード可）を記入のうえ、見積書の写し、カタログ（仕様書）を添付して提出してください。

家庭用生ごみ処理機とは

家庭用生ごみ処理機は、季節を問わず利用でき、ごみの減量に役立ちます。

生ごみを乾燥させて減量化する「乾燥式」、堆肥にリサイクルする「バイオ式」、乾燥式とバイオ式の両方の方式を取り入れた「ハイブリッド式」があります。

※電気を使わない「コンポスト」で生ごみを堆肥化する方法もあります（補助対象外）



メリット

- ごみの減量化により、ごみ袋が軽くなり、ごみ出しの負担が減ります。
- キッチンの生ごみの臭いが抑えられます。
- 生ごみを堆肥化した場合、有機肥料として家庭菜園などに利用できます。

家庭用生ごみ処理機を利用している人の声（一部抜粋）

- 生ごみが減量して畑の肥料になり、一石二鳥。特に気になっていた夏季の生ごみ臭が解決した。
- 生ごみの入ったごみ袋は重く、収集も大変だと思う。処理機を使うと水分が無くなり少量となり、さらに堆肥として有効に使えるので、購入してよかった。
- コンポストに比べると臭いも虫も気にしなくてよい。生ごみを運ばなくてもよい、コンポストが使えない降雪期でも生ごみを処理でき、非常に快適。堆肥化に要する時間も短く、良質な肥料ができる。一方で、電力を使用している点に罪悪感がある。

購入費補助の実績の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	計
申請件数	6件	10件	4件	7件	13件	40件
補助金額	113,000円	144,000円	80,000円	127,000円	197,000円	661,000円

